

彙報 (令和二年度)

身延山大学国際日蓮学研究所は令和二年度において以下の活動を行った。

○令和二年度 国際日蓮学研究所例会

【第一回】令和三年一月二十日(水)

ハーバード大学における『法華経』講読の試み

岡田 文弘 国際日蓮学研究所副主任

(身延山大学特任講師)

○第七三回日蓮宗教学研究発表大会

令和二年度、身延山大学を会場に開催予定であった「第七三回日蓮宗教学研究発表大会」は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、共同主催者である日蓮宗務院・立正大学・身延山大学三者合意のもと、次年度(令和三年、身延山大学にて開催)に延期となった。

○ラオス世界遺産修復プロジェクト

ラオス人民民主共和国アンパバーン世界遺産地域にて活動している本プロジェクトは、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い渡航困難となったため、令和二年度の活動は中止、令和三年度へと移行することとなった。

○国際日蓮学研究所役職員(令和二年度)

顧問

岩田諦静、上田本昌、庵谷行亨、岡田行弘、岡田真水、加賀美尤祥、北村愛子、武見敬三、長澤市郎、中尾 堯、浜島典彦、藤井教公、宮川了篤、望月海淑、山田英美、渡邊寶陽

所長

望月海慧

主任

木村中一

副主任

岡田文弘

所員

池上要靖、伊東久実、岡田文弘、金 炳坤、木村中一、高橋賢充、田沼 朗、望月海慧、望月真澄

客員所員

金 天鶴、桑名貫正、小谷みどり、庄司史生、鈴木隆泰、田淵和子、都守基一、寺尾英智、長又高夫、楢木博之、名和隆乾、福土慈稔、間宮啓壬、三輪是法、柳本伊左雄、吉田永正、Jonathan Alan Silk、Jacqueline Ilyse Stone、Lucia Dora Dolce

研究員

木村良勢、桑名法晃、佐々木さち子、鈴木 稔、諏訪是隆、手塚知子、建守善之、富山美由紀、中井本勝、中野宏子、西 康友、林 是恭、榎殿伴子、村瀬正光、望月香代、依田郁乃、Giglio Emanuele Davide、Jill Emma Strotzman

研究生

池田優季名、岡村達人、鈴木義孝、深澤葉子、森田信宏、依田 司

○研究所員による海外研究発表・講演など（主要仏教関係のみ）

令和二年度の研究所員による海外研究発表・講演などは、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う渡航制限により活動することができなかった。

○研究所学術交流・学術交流

本研究所では現在、大韓民国東国大学校仏教文化研究院及び大韓民国金剛大学校仏教文化研究所、大韓民国高麗大藏経研究所と学術交流を行っている。令和二度は大韓民国東国大学校仏教文化研究院の金天鶴教授と「学術交流リモート会議」を令和三年一月と三月に実施。新型コロナウイルス感染症による渡航制限が解除され次第、再度リモート会議を開催し、今後の予定を再構築することと合意を得た。

訃報

当研究所顧問 望月海淑先生（修如院日意上人 身延山大学名誉教授・身延山樋之澤坊第四八世）が令和三年一月二〇日に遷化されました。ここに謹んで増円妙道をお祈り申し上げます。